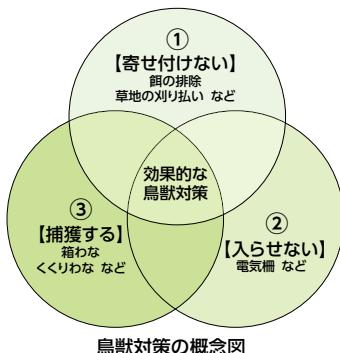


問 農林課
(21-1147)

野生動物による被害

3つの対策で減少させよう

野生動物は危険に対する感覚が優れているため、身の危険を感じる場所には近寄らない習性があります。野生鳥獣が好まない環境を作ることが第一となります。



行っていますが、これは最終手段です。

まずは各家庭、地域により「鳥獣が好まない環境づくり」に根気強く取り組み、野生物から暮らしを守りましょう。

の取り組みを組み合わせて行うことが重要です。

- ① 寄せ付けない（鳥獣の住みにくい環境づくり）
- ② 入らせない（侵入防止のための防護）
- ③ 捕獲する（最終手段）

3つの野生鳥獣対策

近年、イノシシなどの野生動物により大切に育てた野菜が食い荒らされるなどの被害が発生しています。被害を減らすための有効な野生鳥獣対策をご紹介します。

鳥獣が住みにくい環境づくり

- 草刈りをする（隠れる場所を作らない）
 - 未収穫果樹や野菜、食品などを放置しない（安全な工場を作らない）
 - 犬の散歩などで人の出入りを多くする（安心して居られる場所にしない）

侵入防止のための防護の対策

- 適切な電気柵、囲いの設置
 - ・ 対象動物に合わせた設置
 - ・ 24時間稼働する状態にする
 - ・ 侵入でくる隙間を作らない
 - 適切な電気柵、囲いの管理
 - ・ 漏電しないように草刈りを実施

できることから取り組みを

- 市では、地元獣友会に協力を要請し、有害鳥獣捕獲（生計のための農作物や人間の生活に影響が出る場合に市が許

問 危機管理課
(21-1131)

土砂災害避難訓練

避難の声かけ、安全の確認

命を守るために家庭の避難計画作成を
う。下段二次元コードから掛川市防災ガイドブックを活用し命を守るために各家庭で「家庭の避難計画」を立てましょ

命を守るために家庭の避難計画作成を

午前8時30分	高齢者等避難開始
午前9時50分	避難指示発令 訓練終了 避難指示解除

実施日時
6月2日(日)午前8時~

同報無線タイムスケジュール

- ①自分の住んでいる土地の状況を知る

②避難するタイミングおよび避難行動を知る

③避難する場所と経路を知る

④避難訓練への参加による「模擬避難」を行う

土砂災害から避難するための事前準備



③自家から「避難場所」までの安全な避難経路を考える
④家庭の避難計画を作る
※①～④までを整理し作成する

①ハザードマップで、自宅周辺で起こりうる災害の危険性を確認する



▲令和5年度の訓練の様子